

やぎ支部だより

2023年12月号
広島医療生協 八木支部
支部長 林田 873-4567
理事 寺本 873-3128
健康まちづくりセンター
川手 879-8124



各種ワクチンの学習会



「大人の一般的なワクチン」の題で話された共立病院吉国医師の講話のDVDによる支部学習会を八木集会所で行いました。最近増えている带状疱疹については、これは小児の時に打つ水痘ワクチンが徹底した結果、子どもの水痘が減る半面、この水痘に関する带状疱疹が50代から増えたことによるもので、80代までには3人に一人発症しているのが現状のようです。発疹した場合、感覚異常などの神経痛が3か月以上も残ることがあり、また顔に発疹した場合は眼の障害や難聴、顔面神経麻痺などを合併する危険もあるということです。これに対するワクチンはあるものの価格が非常に高いことがハードルになっています。また肺炎球菌ワクチンも5年ごとの接種が必要とされながら2回目以降は実費です。いずれもコロナ禍のように国の補助制度があればと切に思いました。

DVDの学習で出席者が懸念されましたが役員を含め十数名の参加があり、他の支部からも来ていただいたいい学習会になりました。これを機に今後は学習だけでなく映画会とかレクリエーション、ゲームなども企画していきたいと思っています。ご希望があればお知らせください。



伝承館訪問



梅林支部企画の行事に参加させていただき、9月に八木3丁目にできた「広島市豪雨災害伝承館」に行きました。2014年8月の大規模土砂災害から9年、あの惨状を語り継ぎ、今後の防災意識の向上を図るために造られた立派な施設で屋上には200人程度の避難もできるそうです。

展示室には当時の土石流を再現したCG映像や、今後への教訓になる展示物がいろいろあり、県内外の人も多く来館して講座や研修も行われているとのことでした。今後の更なる活用が望まれます。



他の支部との交流ができてよかったです。



【しろやま班 ちぎり絵制作の様子】

組合員増やし 目標達成!

八木支部で1名増えて目標の5名を達成しました。
ご協力ありがとうございました。

地域訪問から

11月の終わりに久しぶりの地域訪問を行いました。病院からペア職場の看護師さんにも参加していただき別所団地と八木小学校付近のお宅を伺いました。今回は出資金の名義変更をされていない方を主に回りましたが、体の不自由な方のご苦勞や、医療生協への貴重なご意見などいろいろお話を聞くこともでき、また増資もしていただき有難うございました。

今後も困りごとやご相談、ご要望などがありましたら遠慮なく下記へご連絡ください。

広島市安佐南区中須2-19-6

健康まちづくりセンター 082-879-8124



川手さんに龍の目を入れていただきました



～ちぎり絵～

辰年もよろしく
お願いいたします